

月刊
さわやか

第35号
平成22年3月15日

《発行》
(社)日野市シルバー
人材センター
日野市日野本町2-4-7
0421581-8171

全地域班一斉清掃の意義

3回目は雨天中止 参加会員に体験を聞く

3月7日の全地域班一斉清掃は雨のため中止となりました。代わりに二人の会員さんに、これまで参加された体験を聞きました。

新町班・Yさん(男性)

東平山班・Nさん(男性)

私は4年前に退職した際、地域のボランティア活動に参加したいと思い入会しました。これまでの4回の一斉清掃だけでなく、Bブロックの公園清掃にも毎回参加してきました。

日野駅周辺は4年前に比べて大変きれいになっているので、われわれの活動も街の美化に貢献しているんだな、と思います。

一斉清掃の意義としてはほかに、就業の違う地域の仲間たちとの親交がもてることです。さらに、駅前周辺でシルバー会員が協力して行うボランティア活動は、市民の方々にシルバーの市会貢献を実際に見ていただけます。

毎回の一斉清掃のほかに、毎年多摩川浅川クリーン作戦、隔月のボランティア清掃にもいつも参加してきました。

最も気になるのは、タバコのポイ捨て。しかし、交番のおまわりさんに「苦労さま」と言われたり、近所の方や通行人の方からも顔を覚えられ、お礼や声援されたりすると、とてもうれしい。

クリーン作戦を含め年4回のこのボランティア活動は続けるべきだと思います。地域の人たちは、一生懸命やっている私たちの姿を見ています。また、参加すれば仲間ができるし、「コミュニケーションの場にもなります」。

会員数

平成22年1月31日

1,721名

男性 1,315名

女性 406名

入会者数
1月 23名

(男15名、女8名)
但し、退会者13名



北村会長(左端)から確認書を受け取る増田氏

就業期限確認書交付式 サービス精神に徹する

3月3日、生活・保健センターで就業期限確認書交付式が行われ、4月から36公共施設に就業する会員44名に確認書が授与されました。

今回6ページ建て3面に「質問にお答えします」4面に「地域班長だより」

初めに北村会長が責任を持って仲良く助け合い(共働 共助)、健康安全管理に留意して就業して欲しいと挨拶しました。

次に、池田事務局長、橋本、横関、高木、遠山の各統括リーダー、事業部会の田村理事、半田事務局長代理が紹介された後、増田繁氏が一同を代表して就業期限確認書を受け取りました。

半田局長代理は各職場での業務引継ぎ研修はしっかり受けてほしい。窓口業務や市民と接する就業先では、われわれはサービスの提供者です」と念を押すように説明しました。

第59回定期総会

日時：平成22年3月25日(木) 午前10時～

場所：七生公会堂

議題：(1)平成21年度一般会計補正予算(案)

(2)平成22年度事業計画(案)

(3)平成22年度一般会計予算(案)

議案書、開催通知は別途お届けします。

**公共施設の窓口就業者らを対象に
企業公社が
接遇研修実施
7施設の当センター会員が参加**

日野市企業公社が指定管理者となっている公共施設の窓口業務就業者（一部清掃就業者を含む）を対象とした接遇研修が2月1日と8日、七生公会堂で実施され、両日で81名が参加しました。当センターから7施設の就業会員が参加しました（ただし出席者数は未集計）。

初めに企業公社の清水国夫業務部長が挨拶。就業者の日頃の業務をねぎらう言葉の後に、残念ながら年に数回市議会でも市民から業務態度に対する苦情が取り上げられ、また受託先の市からも同様の指摘があることなどから、今回研修会を催すことになったと、開催の主旨が述べられました。

続いて、講師のウエルネスコーディネーター渡辺浩子氏による講演がおこなわれました。仕事の

成果は、専門知識とコミュニケーション能力によって得られること、挨拶や声かけ、迅速な返事や行動の大切さについて、身近なエピソードを交えて話されました。良い接遇には通達性（相手にきちんと分かり易く）、感性性（相手の気持ちをくみとって行動すること）が必要であること、電話の対応は顔が見えない分、十分言葉に



講演する渡辺講師



企業公社・接遇研修の参加者たち

注意を払い、相手の苦情への対応は、相手の言い分をしっかりと受け止めて、きく・聞く・訊く・聴くことなどが、分かりやすく話されました。

短信用欄

入会案内説明会で今年度最多を記録
3月2日に行われた説明会では

参加者が35名に達し、今年度の回単位の説明会として最多を記録しました。

日野市議選での選挙事務就業会員のうち新規54名
2月21日投票票の日野市議会

議員選挙では、当センター会員158名が投票事務、開票事務に従事。今回はこれらの就業者を一般公募した結果、新規の就業者は54名（全体の34%）に達しました。

人事往来 事務局臨時職員として会員の鈴木透氏（程久保班）が3月1日付で採用されました。

訂正 本紙4面第2段1行目の

「理事2名」を「事業部会長、総務部会長、事務局長」に、また同2行目および21行目の「適正」を「適性」にそれぞれ訂正します。

理事会二ニュース

第12回理事会 2月26日

審議事項 正会員の入会、見舞金給付規程の廃止、理事監事選出要綱の一部改正、平成22年度事業計画(案)、平成22年度一般会計予算(案)、平成21年度一般会計補正予算第2号(案)、第59

回定期総会付議事項 報告事項 事務局臨時職員

の採用、パソコン使用におけるルールの再認識、1月事業実績、各専門部会、安全管理委員会の活動報告

「センター」行事日程

3月25日(木) 第59回定期総会 七生公会堂
4月14日(水) 第1回地域班長会議 生活・保健センター
4月18日(日) 多摩川・浅川クリーン作戦

配分金の支払日

3月19日(金)
4月20日(火)
5月20日(木)
6月18日(金)
7月20日(火)
8月20日(金)
9月17日(金)

地域班会議での質問に

お答えします

今年度(後期(秋))地域班会議で寄せられた質問から14項目にわたってお答えします。(総務部会)

1 就業選考は、シルバー人材センター(ＳＣ)のどの部署が行っているのか、組織を教えて欲しい。

りますので、広報紙誌などによって、仕事の紹介などを行う方針です。

2 家事援助サービスは今後ますます需要の広がる分野と思われるので、もっと広報活動に力を入れてもらいたい。

3 日野ＳＣの家事援助の仕事に従事している人の情報交換の機会が他市ＳＣとくらべてきわめて希薄である。

4 先進の町田市ＳＣでは、ご指摘のように、就業会員の情報交換や研修会が活発に行われています。そこから清掃、介護予防教室などの、新たな事業が育つたと聞きます。我々も、情報交換の場を設け、事業の拡大に結びつけます。

5 シルバー人材センター援助事業(厚労省)136億円(予算削減補助廃止も検討すべき)とありますが、日野市ＳＣとしてはどのような対策を検討しているのですか？

6 5に関連し、補助金がなければシルバーの運営はできないのか？

7 公共から民間事業へ言いながら、市の仕事で直接受注と現在の受注金額内容は同じなのではないか？

8 就業開拓員がどんな人、何名くらいか、会員にはあまり知られていない。

9 独自事業を増やしているといわれているがあまり知られていない。

回答 家庭向けの各種サービスは、ＳＣにとって大事な事業になります。家事援助事業はその一つであり、事業の拡大に取り組みます。同時に、就業する会員を増やす必要があ

回答 事業部会に新規事業分科会を作り、2種類の仕事に取

回答 センターの管理運営経費

回答 事業部会の就業開拓専門員(就業コーディネーター)として糸井運平、徳田功両氏が担当しております。

回答 既存の事業の規模を大きくし、契約金額を増やすことを第一に、新規事業を開拓し、事業の数を増やすことを第二に取組んでいます。

10 パソコンでの電話相談を受けたい。

回答 可能な範囲で事務局が対応します。

11 就業の年齢制限は、もっと上げてほしい。

回答 年齢制限は「就業年齢制限の設定に関する規程」において、発注者からの要望とセンターの安全管理上の問題として、平成18年に制定された規程です。夜間の一人就業や脚立を使用する作業など必要最低限の範囲で、安全第一の見地から設定していますので、ご理解ください。

12 就業調整委員会の存在を含め、内容等を会員が分かるように、もっとオープンに！

回答 本件については、選任さ

れた理事2名、地域班長の代表2名が会員の就業希望、適正を判断し、就業機会の公平化と、顧客満足度の向上等詳細にわたり検討し、選考しております。

13 会員旅行に補助があるのに、組織としての地域班会議に補助金がないのは疑問。

回答 従来より会員研修旅行は、研修という位置づけでバス借上料をセンターで負担していましたが、会員相互の親睦的な要素が大きい現状では、受益者負担という観点から22年度以降はセンターからの補助はありません。

14 就業者採用基準を教えてください。

回答 就業調整委員会設置要綱には、「会員の希望、適正等を総合的に判断して、就業会員を調整するものとする」とされており、すべての就業を画一的な基準で選考できないと考えます。

地域班長だより

日野2班 池内直彦

日野市に住んで40年になります。日野市のときは会社人間で近所付き合いも少なく、また日野市のこともよく知らずに会社を定年になり、これからの人生をどうすごしていいの不安でした。

ある日、「広報ひの」でシルバー人材センターの存在を知り、軽い気持ちで応募したのが5年前です。駅前の自転車整理、自転車による市内安全パトロールの就業をし、

班長の役目とは何か

日野2班には

会報誌の配付などをさせて頂きました。

柳田前班長より後任の要請があり、私に班長が務まるか大変不安でした。昨年の4月に2年間の班長の委嘱状をいただき、何もわからず一生懸命に活動してきました。

しかし、班長の役割とはいったい何なのか。年2回の地域班会議、ボランティア清掃、会報の配付だけなのだろうか。

地域班長会議、ブロックの班長連絡会議、他市のシルバー人

材センターの催し等に参加して、シルバー人材センターの実情、方針、計画など、一会員ではわからなかったこと、また他の班の実情、問題も知ることができました。シルバー人材センターは会員の力強い協力なしでは成り立たないと深く感じました。

会員がシルバー人材センターの担い手であるという自覚と責任を持ち、定期総会、地域班会議、ボランティア活動等に多くの会員が積極的に参加してもらったことが、班長の役目ではないかと

元会長、前会長がいますので、相談やご意見を賜り、またカラオケ、囲碁、将棋等の集い(会費制)を行い、会員相互の親睦を深めて、私なりの班運営をしたいと思えます。

前班長に及びませんが、残り任期1年余り、会員の皆さんと一緒にシルバー人材センターの発展のため頑張りたいと思えます。

最後に、健康には十分注意して、これからの人生を有意義に過ごしましょう。

独自事業 職群班の

育成 発展をめざし大募集

当センターの第四次中期計画(平成21～23年度)は、事業全体に占める独自事業の比重を大幅に引き上げることが目標とされています。そのためには新規独自事業の創出・育成とともに、既存の独自事業の充実が求められています。事業部会では今回、既存独自事業のうち植木班、草刈り班、手芸班の班員を大募集し、職群班を拡大するとともに、とくに新しい世代の後継者育成をはかることをめざしています。

(事業部会)

植木班・草刈り 手芸班の班員 募集

* 植木剪定作業、草刈り作業 (機械刈り)を希望する会員を募集します。
* 和裁、洋裁、編物、手芸小物、帽子などの製作販売を目的として活動しています。

* 健康で体力のある元気な方。
* 手芸技能を有し、積極的な製作活動に意欲のある方、是非一緒に働いてみませんか。

* 詳細については、事務局までお問い合わせください。

(581 8171)

* 男女は問いません
* 連絡先〓事務局

(581 8171)



街路樹の剪定(植木班)



刈払機の作業(草刈り班)



産業まつりに出店した手芸班

平成22年度会費の引き落としについて

自動振込みの手続きをされている会員さんにつきましては、4月26日(月)に郵便局より2000円を引き落としさせていただきます。

手続きをされていない会員さんにつきましては、改めてご案内させていただきます。

(事務局)

それってなに??

全地域班一斉清掃

平成20年5月18日、当センター設立30周年記念行事の一環として開始。同年11月16日に2回目。今年度はさらにこれを発展させ、計3回実施(7月19日、10月18日、3月7日)但し雨天中止)。当センターが公益法人として地域社会に貢献するためのボランティア活動として位置づけられています。「一斉」の意味は、全33班が同じ日に一斉に市内を清掃すること。ただし、開始時間は各班まちまちで、活動時間は約1時間。雨天の場合は各地域班長の判断で対応。

各種53職場の安全巡回を終えて

受付、学校、公園、植木、草取り、介護送迎、清掃...

安全管理委員会では毎年、各委員が手分けして会員の就業現場を順次訪問する「職場安全巡回」を行っています。今年度は8月下旬から2月上旬まで8名の安全管理委員が公共、民間問わず各種職場53カ所を巡回しました。

主な巡回先は、受付業務などの公共施設5カ所、学校11カ所、公園7カ所、清掃業務などのマンション寮5カ所など。植木班草取り班の作業現場への巡回は個人住宅数軒を含みます。送迎業務の介護施設・病院は4カ所。他に私企業の作業現場もあります。これらの巡回結果を、安全管理委員会はA4用紙11ページにわたる集計表にまとめました。各職場の就業形態、作業内容、安全管理上の点検事項、意見、要望、改善提案などの項目に整理されています。

2月22日の安全管理委員会で

〔平成21年度安全標語佳作から〕

転倒は 心のみだれ 気のゆるみ

土方 守蔵(南平2)



「救急連絡の体制が不十分」との指摘や、「刈払機を増やしてほしい」などの要望もありました。「ニコニコポスターが会員の公共窓口就業現場にお目見え

刈払機講習会

申込みのお知らせ

安全管理委員会では、安全就業のため、刈払機(第2種技能)の講習会を企画しています。

刈払機で作業する場合、安全衛生教育を受講することが義務付けられています。植木草取り、公園管理・屋外清掃等で受講を希望される方は、4月19日までに事務局あて、氏名、会員番号を記入し、ハガキにてお申込みください。募集人員は15名です。(実施時期=5月下旬)

なお、受講料8500円のうち4000円が個人負担となります。応募数が15名に達しない場合は、東京都農林総合研修センター=JR青梅線福生駅下車=で実施します(交通費は自己負担)。(安全管理委員会)

特定健診、生き生き健診を受けましょう

国保に加入している40~74歳の方は「特定健診」を、75歳以上の方は「生き生き健診」を受けましょう。

憲法と水野先生

福士 綾子

中三のとき、担任の水野先生は生徒たちから「エレファント」と呼ばれていた。大きな体で、目が細く窪んでいて笑うと目がなくなってしまうからだ。

二学期になって最初の社会科の時間、先生は私たちをぐるっと見回してから言われた。「今学期は全部の時間を新憲法の学習に当てます。条文を一章ずつ班ごとに分担して読み、解ったことや思ったことを自由に発表してもらいます。」「ああ大変」と教室中がざわめいたが、まあやってみましょう。先生のひと声で静まった。テキストは前年文部省から配られた、やさしい憲法のはなし。私たちはこの副読本と首つ引きで、まとめ、発表した。発表の後、先生から丁寧な助言をもらった。一番活発だったのは第二章九条で、「世界に類のない条項」と言って目を輝かせた。その九条の行く末を案じてくぐなられた先生のことを私は今も忘れない。

(当SFC主催「エッセイ教室」=関根敦子講師=の受講生の方の作品です)